

議会運営委員会の概要

1 議事日程第1号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」、議事日程等により本日の日程について説明があり、了承された。

2 山形県議会定数等検討委員会の出席要求対象者について

- ・議事調査課長から、9月30日開催予定の山形県議会定数等検討委員会への執行部の出席については、資料「山形県議会定数等検討委員会 出席要求対象一覧（案）」のとおり出席を求めている旨の説明があり、了承された。

3 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会における研修会の開催について

- ・政策調査室長から、資料「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会における研修会の開催について」のとおり、同特別委員会委員長より、9月25日の本会議終了後、委員会開催の申し出があった旨の説明があり、了承された。

(2) 山形県議会情報公開審査会委員の選任について

- ・事務局次長から、資料「山形県議会情報公開審査会委員名簿（案）」により説明があり、退任される高山克秀 委員の後任として、安部敏 氏を委嘱し、その他の委員は、引き続き委嘱することが了承された。

(3) 令和2年度山形県議会地域議員協議会の日程（案）について

- ・議事調査課長から、資料「令和2年度 山形県議会地域議員協議会の日程（案）について」により説明があり、地域議員協議会を11月13日に開催することが了承された。

(4) 福島県議会からの災害見舞金への対応について

- ・議長から、7月下旬の大雨で大きな被害が発生した本県に対して、福島県議会より、災害見舞金20万円を贈呈したい旨の申し出があったことが報告された。
- ・加賀委員長から、災害見舞金については受け取ることとし、被害を受けた方々への支援などに有効活用したい旨の発言があった。

(5) 「令和3年度県政運営の基本的考え方(案)」について

- ・みらい企画創造部長から、資料「令和3年度 県政運営の基本的考え方(案)について」により報告があった。

4 次回議運開催日時

- ・令和2年9月24日(木) 午前10時

5 本日の開議時刻

- ・議会運営委員会終了後、直ちに開議されることが決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和2年9月18日（金）

午前 10 時

- 1 議事日程第1号について
- 2 山形県議会定数等検討委員会の出席要求対象者について
- 3 その他
- 4 次回議運開催日時
9月24日（木）午前10時
- 5 本日の開議時刻

会 議 順 序 表

[議事日程第1号]

令和2年9月18日(金)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	○ 議会運営委員会 (議事日程第1号、その他)	
2	< 開 会 ・ 開 議 > ○ 諸般の報告 (議案・附属書類等の送付)	
3	○ 会議録署名議員の指名 ○ 会期の決定	
4	○ 議案上程 (議第110号から議第144号までの35件) ○ 知事説明 ○ 諸般の報告 (議第118号についての監査委員の意見聴取) < 散 会 >	

議 事 日 程 (第 1 号)

令和2年9月18日(金) 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議第110号 令和2年度山形県一般会計補正予算(第6号)
- 第 4 議第111号 令和2年度山形県農業改良資金特別会計補正予算(第1号)
- 第 5 議第112号 令和2年度山形県港湾整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 第 6 議第113号 令和2年度山形県流域下水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 7 議第114号 令和2年度山形県電気事業会計補正予算(第1号)
- 第 8 議第115号 令和2年度山形県工業用水道事業会計補正予算(第1号)
- 第 9 議第116号 令和2年度山形県水道用水供給事業会計補正予算(第1号)
- 第 10 議第117号 令和2年度山形県病院事業会計補正予算(第4号)
- 第 11 議第118号 山形県知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 12 議第119号 山形県職員の恩給の基礎となるべき在職期間と恩給並びに他の地方公共団体の退職年金及び退職一時金の基礎となるべき在職期間との通算に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 13 議第120号 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 14 議第121号 山形県地域経済牽引事業の促進のための不動産取得税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 15 議第122号 山形県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 16 議第123号 住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 17 議第124号 山形県個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 18 議第125号 山形県公共職業能力開発施設の行う職業訓練の基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 19 議第126号 山形県迷惑行為防止条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 20 議第127号 漁港事業に要する費用の一部負担について
- 第 21 議第128号 基幹水利施設ストックマネジメント事業等に要する費用の一部負担について
- 第 22 議第129号 河川内水利施設適正化事業等に要する費用の一部負担について
- 第 23 議第130号 都市計画街路事業に要する費用の一部負担について
- 第 24 議第131号 流域下水道の建設事業に要する費用の一部負担について
- 第 25 議第132号 港湾事業に要する費用の一部負担について
- 第 26 議第133号 急傾斜地崩壊対策事業に要する費用の一部負担について
- 第 27 議第134号 一般県道白滝宮宿線道路改築事業橋梁上部工工事請負契約の締結について
- 第 28 議第135号 主要地方道長井白鷹線道路改築事業荒砥橋架替(床版製作・架設)工事請負契約の一部変更について
- 第 29 議第136号 山形県立寒河江工業高等学校改築整備事業契約の締結について
- 第 30 議第137号 除雪機械の取得について
- 第 31 議第138号 山形県産業科学館の指定管理者の指定について

- 第 32 議第139号 山形県観光情報センターの指定管理者の指定について
- 第 33 議第140号 漁船以外の船舶が使用することができる由良漁港の白山島船揚場及び堅苔沢漁港の船舶保管施設の指定管理者の指定について
- 第 34 議第141号 山形県眺海の森の指定管理者の指定について
- 第 35 議第142号 西蔵王公園の指定管理者の指定について
- 第 36 議第143号 山形県神室少年自然の家の指定管理者の指定について
- 第 37 議第144号 山形県教育委員会委員の任命について

月 日	曜	本 会 議	委 員 会 等		
			時 刻	内 容	会 場
九・十八	金	開会、議案上程、知事説明	午 前 十 時	議 運	議運委員会室
			本会議終了後	議 案 説 明 会	予算委員会室
十九	土	休 会			
二十	日	休 会			
二十一	月	休 会（敬老の日）			
二十二	火	休 会（秋分の日）			
二十三	水	休 会（議案調査）			
二十四	木	休 会（協議調整）	午 前 十 時	議 運	議運委員会室
二十五	金	質疑及び一般質問（代表質問）	本会議終了後	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策	予算委員会室
二十六	土	休 会			
二十七	日	休 会			
二十八	月	質疑及び一般質問			
二十九	火	休 会（議案調査）			
三十	水	休 会	午 前 十 時	予 算	予算委員会室
			予算委終了後	山 形 県 議 会 定 数 等 検 討 会	議運委員会室
十・一	木	休 会	午 前 十 時	予 算	予算委員会室
二	金	休 会	午 前 十 時	予 算	予算委員会室
三	土	休 会			
四	日	休 会			
五	月	予算特別委員長報告 議案・請願各常任委員会付託	午 前 十 時	議 運	議運委員会室
			本会議終了後	各 常 任 委 員 会 に お け る 意 見 調 整	各 委 員 会 室
六	火	休 会	午 前 十 時	総 務	第一委員会室
				文 教 公 安	第二委員会室
				厚 生 環 境	第六委員会室
				農 林 水 産	第五委員会室
				商 工 労 働 観 光	第四委員会室
				建 設	第三委員会室
七	水	休 会	午 前 十 時	地 球 温 暖 化 防 止 異 常 気 象 対 策	第一委員会室
				子 健 康 支 援 対 策	第六委員会室
				担 業 競 争 力 強 化 手 確 保 対 策	第二委員会室
八	木	休 会	午 前 十 時	議 運	議運委員会室
				決 算	予算委員会室
九	金	各常任委員長報告、採決 決算特別委員会設置・付託、閉会	午 前 十 時	議 運	議運委員会室
			本会議終了後	決 算	予算委員会室

山形県議会定数等検討委員会 出席要求対象一覧（案）

令和2年9月

委員会名	関係部局	出席要求職名
山形県議会定数等検討委員会	知事部局	みらい企画創造部長、関係課長

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会における研修会の開催について

日時	場所	分野	意見聴取者
9月25日 (金) 代表質問後 (午後1時半目途)	予算特別 委員会室	教育	山形県連合小学校長会 会長 日高 伸哉 (ひだか のぶや) 氏
		産業	公益社団法人 日本青年会議所 山形ブロック協議会 会長 奥山 恵治 (おくやま けいじ) 氏 住吉 克久 (すみよし かつひさ) 氏 藤岡 真伍 (ふじおか しんご) 氏

※ 休憩を含み、全体で120分程度。

山形県議会情報公開審査会委員名簿（案）

任期：令和2年10月1日から令和4年9月30日まで

（五十音順、敬称略）

あ	べ	さとし	
【新任】	安部	敏	弁護士
い	ずみだ	やすいち	
	和泉田	保一	国立大学法人山形大学准教授
さ	かもと	きみお	
	坂本	貴美雄	山形県議会議員
た	かはし		
	高橋	まゆみ	日本児童文芸家協会員 (元)南陽市教育委員会委員長
よ	しむら	かずたけ	
	吉村	和武	山形県議会議員

令和2年度山形県議会地域議員協議会の日程について（案）

	東南村山 地域議員協議会	西村山・北村山 地域議員協議会	最上地域議員協議会	置賜地域議員協議会	庄内地域議員協議会
委員長	鈴木 孝 議員	加賀 正和 議員	山科 朝則 議員	船山 現人 議員	星川 純一 議員
副委員長	高橋 啓介 議員	松田 敏男 議員	小松 伸也 議員	木村 忠三 議員	石黒 覚 議員
開催日時	11月13日（金） 午後2時	11月13日（金） 午前10時	11月13日（金） 午後3時	11月13日（金） 午後3時	11月13日（金） 午前10時
開催場所	村山総合支庁 本庁舎	村山総合支庁 西村山地域振興局	最上総合支庁	置賜総合支庁 本庁舎	庄内総合支庁

令和2年9月18日
みらい企画創造部

令和3年度 県政運営の基本的考え方（案）について

1 目的

来年度における予算編成や組織機構等の検討に先立ち、「令和3年度 県政運営の基本的考え方（案）」を示し、広く意見を聴取するもの

2 内容

別紙資料「令和3年度 県政運営の基本的考え方（案）」のとおり

（参考）

9月～10月上旬

県議会及び県民等〔パブリックコメント・市町村への照会〕から
意見聴取

10月中旬

「令和3年度 県政運営の基本的考え方」決定

令和3年度 県政運営の基本的考え方（案）

第4次山形県総合発展計画
基本目標

「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」

第4次山形県総合発展計画(R2～概ね10年間)の推進

政策の柱

1. 次代を担い地域を支える人材の育成・確保
2. 競争力のある力強い農林水産業の振興・活性化
3. 高い付加価値を創出する産業経済の振興・活性化
4. 県民が安全・安心を実感し、
総活躍できる社会づくり
5. 未来に向けた発展基盤となる県土の整備・活用

県づくりの推進力
① 人材
② イノベーション
③ 国内外の活カ

新型コロナウイルス感染症をはじめとする 社会経済の大きな変化

- 「新しい生活様式」の実践と定着
感染防止対策（マスクの着用、手洗い・手指消毒、「3密」の回避等）の徹底など日常のあり方が変化
- 経済への深刻な影響
- デジタル化の加速
様々な分野でのリモートサービスの活用・定着
くらし：キャッシュレスやeコマースの普及など
しごと：オンライン会議やテレワークの導入など
- 集中型から分散型へ
大都市一極集中のリスク顕在化による地方分散への関心の高まり
- 自然災害の激甚化・頻発化
令和2年7月豪雨による最上川氾濫など、自然災害の激甚化・頻発化を受けた社会資本整備の重要性の高まり

施策展開にあたり重視する視点 ～ポストコロナを見据えて～

1 ふるさと山形力の向上

～郷土愛を醸成し、みらい創造にチャレンジする環境づくり～

- 本県の豊かな地域資源を活用した移住・定住の促進
- テレワークなど働き方改革の推進と女性の賃金向上
- 幸せな子育て・質の高い教育環境の整備
- 文化芸術・スポーツに親しむ環境づくり



2 やまがた強靱化

- ソフト・ハード両面における防災力の強化
- 道路・鉄道・空港など社会資本整備の更なる促進
- 地域公共交通ネットワークの充実強化
- 市町村をはじめとする県内外との広域連携の強化



3 農林水産業の振興・活性化

- スマート農業の推進・高度な農業経営人材の育成
- eコマースやオンライン等を活用した農林水産物の販売促進
- 「やまがた森林ノミクス」の加速



4 産業経済の振興・活性化

- 産業イノベーションの創出
- 地域産業のデジタル化促進
- 雇用の創出に向けたスタートアップ支援
- 精神文化・地域資源の活用による観光・交流の拡大



5 保健・医療・福祉の充実等による

安全・安心な社会づくり

- 医療・福祉分野におけるデジタル化推進や提供体制の確保
- がんなど生活習慣病対策の強化
- 運動・体操・音楽等を活用した健康づくりの促進
- 自殺や虐待、DV、引きこもり等への対策の強化



○ 人材の育成・確保
○ デジタル化の推進
○ 戦略的な広報の展開
○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止と経済回復の両立
○ 「持続可能な開発目標（SDGs）」実現への貢献

「幸せな育ち」
「幸せな暮らし」

デジタル化で
仕事も生活も
新しいスタイルへ

持続可能な社会を
目指す

施策の展開方向（案）

1 ふるさと山形力の向上 ～ 郷土愛を醸成し、みらい創造にチャレンジする環境づくり ～

- ①学校教育の充実… デジタル化の推進による質の高い教育の展開、探究型学習の充実、高等教育機関における高度で実践的な教育の展開 など
- ②学びの機会の充実… リカレント教育など社会人の学びの機会の充実、文化芸術・スポーツ等に親しむ機会の充実、地域課題の解決等に向けた学びの促進 など
- ③若者の定着・回帰の促進… 児童生徒が地域の魅力等について学ぶ機会の充実、若者の県内進学・就業の促進、若年女性が志向する仕事の創出、多様な創業の促進、正社員化や処遇改善等に向けた支援の充実、首都圏等からのU I ターンの促進 など
- ④多様な人材の呼び込み… 移住・定住につながるワーケーションや二地域居住の推進、企業の本社機能・研究開発機能の誘致促進、兼業・副業人材の活用促進、留学生の県内就学・就職促進、県外在住者との多様な交流による関係人口の創出・拡大 など
- ⑤総合的な少子化対策… 結婚希望の実現を後押しする取組みの強化、安心して妊娠・出産・子育てできる環境づくり、ひとり親家庭への総合的支援の強化、子どもの貧困対策、医療的ケア児など支援を要する子どもの養育環境の整備 など
- ⑥県民総活躍の推進… 女性も男性も活躍できる環境づくり、ウーマノミクスの加速（女性の賃金上昇に向けた環境づくり）、働き方改革の推進、テレワークの導入促進、アクティブシニアの活躍拡大、若者による地域づくりへの参画の促進、障がい者がいきいきと暮らせる社会の実現 など

2 やまがた強靱化

- ①大規模災害への対応など危機管理機能の充実強化… 地域や学校等における防災教育の充実など自助・共助・公助による地域防災力の強化、河川管理者など関係機関が連携した治水対策の推進、災害に備えた社会資本整備の充実、災害ボランティアとの連携による被災者支援の推進、応援協定締結企業・団体等との連携による被災地の応急復旧等の推進、災害復旧の推進、雪に強い地域づくり など
- ②デジタル化に向けた環境整備… 行政手続き・サービスのデジタル化の推進、デジタル化を推進するための人材育成、暮らしの質の向上につながるデジタル化の取組みの促進 など
- ③多様で重層的な交通ネットワークの形成… ポストコロナを見据えた国際ネットワークの形成促進と国内広域交通ネットワークの充実・強化、持続的な地域公共交通ネットワークの構築・強化 など
- ④自然と環境を守る持続可能な地域づくり… SDGsに貢献するゼロカーボン社会の構築に向けた取組みの推進、自然環境・文化資産の保全・活用・継承推進、再生可能エネルギーの導入拡大 など
- ⑤活力ある圏域の形成… 魅力あるまちづくりの推進、豊富な地域資源を活用した農山漁村地域の維持・活性化 など
- ⑥社会資本の維持・管理の推進… 県のインフラ等の計画的補修・更新等の推進、地域や企業・団体との協働による公共施設等の維持管理の推進 など
- ⑦多様な主体との連携強化… 市町村や近隣県、NPO等との連携強化に向けた定期的な情報交換の実施 など

3 農林水産業の振興・活性化

- ①農業人材の育成と基盤形成… トップランナーを目指す経営体の育成、農林業専門職大学の開学に向けた取組みの推進、ドローンや先端技術を活用したスマート農業の推進、低コスト・高付加価値化に向けた生産・経営基盤の整備、農業の労働力不足対策の推進 など
- ②収益性の高い農業の展開… 「つや姫」「雪若丸」をはじめとする農畜産物のブランド化の推進、大規模園芸団地化による園芸作物の振興、さくらんぼ・フルーツ県やまがたの情報発信、オンライン商談会やeコマースなどの活用促進による販路拡大、6次産業化の推進 など
- ③「やまがた森林ノミクス」の加速… 林業経営を担う人材の育成・確保、木材安定供給体制の確立、住宅・民間施設の県産木材の利用促進、林工連携等による新製品開発支援 など
- ④水産業の振興… 生産基盤の整備・強化、蓄養や高鮮度保持技術の活用による高付加価値化・ブランド化、担い手の育成・確保、県産水産物の利用拡大 など

4 産業経済の振興・活性化

- ①産業イノベーションの創出… 県内企業のIoT・AI・ロボット等の導入・活用支援、世界最先端技術を核とした産業集積の促進、医工連携の更なる推進、成長期待分野への参入促進、次代を担う産業人材の育成・確保、若者の起業マインドの醸成、コワーキングスペースのネットワーク化、スタートアップ（創業）の促進 など
- ②地域産業の振興・活性化と中小企業等の成長・発展… 新型コロナの影響を受けた県内事業者の事業継続・雇用維持等への支援、事業承継の促進、感染防止に係る医療資機材の県内生産・供給体制の整備推進、オンライン商談会やeコマースなどの活用促進による販路拡大、県産品の輸出拡大、企業のデザイン力の強化、県産品のブランドイメージの向上・定着 など
- ③観光・交流の拡大による地域経済の活性化… 新型コロナの影響からの観光需要回復策の推進、県内資源の魅力を活かした滞在型観光の推進、観光デジタルマーケティングの推進、DMO等による観光地ブランド化の推進、ポストコロナを見据えたインバウンドの推進（精神文化や雪などの地域資源を活用した観光誘客など）、文化・スポーツ等の活用促進 など

5 保健・医療・福祉の充実等による安全・安心な社会づくり

- ①保健・医療・福祉の連携による「健康長寿日本一」の実現… 安定的な医療・福祉提供体制の確保、医療・福祉分野におけるデジタル化の推進や先端技術の活用推進、生活習慣の改善に向けた「オールやまがた」による健康づくりの推進、総合的ながん対策の推進、地域住民が参画する支援・相談の仕組みの構築、総合的な自殺対策の推進 など
- ②暮らしの様々なリスクへの対応… 児童・高齢者・障がい者等の虐待防止及びDV防止対策の強化、消費者保護の推進、犯罪の予防・検挙の強化、交通事故防止のための取組みの強化 など
- ③社会参加に困難を抱える人の支援… ひきこもり相談支援体制の強化、社会参加に困難を有する子どもや若者の居場所づくり など
- ④地域コミュニティの維持・活性化… 地域づくり人材の育成、地域課題の解決に向けた効果的な取組みの推進 など